

防府の偉人 学習マンガ

かみやまみつのしん

上山満之進

防府図書館の父
三哲文庫さんてつぶんを造った人

また飛び級か
本当にお前は俺に
似て優秀じゃ

だがな満之進
お前がこの先賢くなつて
どれだけ偉い人になつても
人によつて態度を変えたり
傷つけたりしてはならんぞ

人は皆平等で
あるべきなんだ

はい
分かりました！

よし！
さすが俺の子じゃ

…
父上



満之進は父の教えを守り、正義感の強い子に育つてきた。

幼い頃、父親を亡くした満之進の暮らしは決して裕福と言えないものではなかった。

そんな中、学問に励み、周りからは「秀才児」と呼ばれるほど立派に成長した。



本当によかった
防長教育会の人たちに
感謝じゃね

気を付けて
行ってきなさい



貧しい満之進は努力の末、防長教育会の支援により帝国大学法科大学(現東京大学法学部)に進学することができた。



大学での出会いと経験はのちの満之進の人生にも大きく影響していた。



ありがとう、母上
体には気を付けて



お前たち、母上のことたのんだぞ

はい！



本当にお前は
いつも感心してるよ

頭がささるんじ
まじで、誰か聞てても
納得さへんわ
話には筋が通ってん



お前の強い正義感からなる
行動は思いつきじゃなく、
慎重に計画されている

まわりになんと言われようが
今のお前のままだらう



大学に来てお前や
皆のおかげで
俺も成長できた



なんだなんだ？
俺もお前の役に立ったとは
詳しく聞きたいものだな！

少し飲みすぎたな
もう帰るぞ



俺の尊敬する松陰先生も信頼していたら
品川さんも巡り会えた...
尊敬するべきたくさんの人たちとの出会いが
自信になって、将来自分自身の正義を貫ける
人間になれるよづな気がする



上山

今晚飯でも
どうだ？

満之進の友人
伊沢多喜男

1896年(明治29年)1月、
上山は青森に県参事官として着任、
その年の5月、山口県参事官に
転任となった。

満之進は、故郷である山口や
他県でも強い正義感のもと、
役人の職務をやりとげた。

8年間の
法制局生活を終え
農商務省山林局長
となった頃

ある問題が
満之進に
降りかかる
のであった。

どうした？
…またか、分かった
すべ向かう

なんだ

別子銅山
精錬所の件で
農民たちが…

またか…

日本の発展のため精錬所が
設置されたことにより
工場から出るガスなどの
有害物質が垂れ流される
状態となっていた。

それが農民にもたらす
被害は大きく、毎日のように
農民によるデモ活動が
起こり大きな問題と
なっていた。

農民が困っていると
言うのであれば、
解決のために我々が
動くべきです

政府の考えただけでなく、
弱い立場の彼らにも
寄り添うべきだと
思います！

農民の言うことはもともとだが
煙の被害をなくす方法が
わからない上に、日本が大きく
成長しようとしている中
精錬を止めてしまつのは…

わ、分かった
調査しよう…



話を聞こう
とねー

見直して
いただけませんか！



このよつな
やり方では農民たちは
生活できません！



しかし
平等な社会を目指す
満之進の考えに
賛成しない者もいた

ちかひ
待ってねー！



このままでは
もし米が凶作だった場合、
人々の生活は苦しくなります！

民俗学者
(当時、農商務省官僚)
柳田国男

米を貯えておく倉を活用して、
米の値段が収穫量によって
差が出ないようにするのは
どうだろう



社会的に恵まれない人々が
救われない世界なんて
間違ってる！



倉…やはりその思っか！
貧しい農民の救済には
そのよつな政策が必要ですよー！



その後、平等な社会を作るため、市民に寄り添い問題を解決するために、全力で取り組んだ。

総理大臣
若槻礼次郎



お前は台湾総督に
相応しい人物だと
私は思っている

お前のこれまでの
人を思いやる
気持ちに私は
感銘をうけた



台湾総督に...?

私が...



あくまでも、
平等な立場で政治に
当たりただけです



私は



私の考えを最も理解し、
真先に発言できるのは
お前しかいないこと
見込んでの話だ



その信念で台湾総督を
勤めつれれば



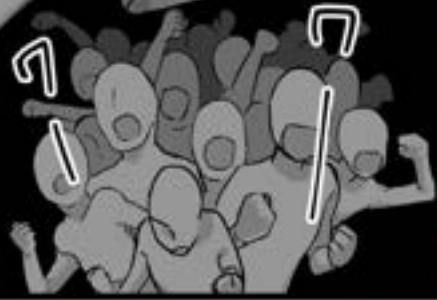
それです

満之進は
台湾総督の職を引き受け、
台湾へ旅立った。



日清戦争直後、
台湾が日本の支配下に
おかれたのは満之進が着任する
30年以上前からのことだった

日本の統治に対する台湾の人々の
抵抗運動はさまざまな形でわれ、
当時初期に起こったような武装抵抗運動は
なかったが、議会の設置を求める
自治運動は行われていた。



報告です！

自治運動は
尚も収まる様子
はありません！



落ち着け

我々が
冷静に分析して
どうする

やはり、上山総督の
やり方は
甘かったのでは…



私は全国民が
一体となるような社会を
目指したいのだ

我が国も最初から
平等であつたわけではない
先祖たちが現在の平和国家を
作り上げたことができたのなら、
彼らとも分かり合える手段が
必ずある

それは力ではない、
人々の声に寄り添うことだ

現地の人々に
寄り添う必要はない...

その後も満之進は、
台湾の人々を思いやる信念を持ち続けた。
また、昭和金融恐慌の最中に起きた
台湾銀行の危機を乗り越えた。

しかし、
全国的な金融恐慌の責任を取り、
若槻内閣が辞任、田中義一が
総理に就任した。

ちやうどこの頃台湾で
皇族が襲われる事件が起こり、
満之進はその責任をとり、
台湾総督を辞任することになった。

私は日本民族が
彼らよりも優つてゐるはず
思つてゐる

頭ごなしに
彼らを否定するだけでは
反発が広がるだけだ



上山様
いただけません！



台湾総督辞任後も
台湾を想う気持ちは冷めず
賤別料を台湾のために使う
ほどだった。

こんなに…



それに



※高砂族と
我々大和民族は共通点が多い
民族文化の研究に
使ってほしいのだよ



ありがとうございます……



君たちを見てると

研究するの「
苦労していた昔の自分を
見ているよ」だね

※高砂族:当時の台湾先住民の呼び名。現在は「原住民族」と呼ばれる。



台湾の花蓮は、
自然の美しい場所の一つだ



※ ちん どう は
陳澄波

……うんうん



分かりました

台湾の風景画を家に飾っておけば、
いつでも台湾で過ごした日々を
思い出すことができますよ

絵ができたし、
高砂族が使っている
舟の装飾を額にして
もらえませんか？

台湾総督辞任後、
再び貴族院に復帰した満之進は
変わらず精力的に活動した。

枢密顧問官として
多忙を極めていた満之進だったが、
故郷である山口への想いも
忘れてはいなかった。

帝国大学時代に受けた恩を忘れず、
防長教育会のため力を尽くし、
防府へは牟礼の敷山城址や
国衙の国府跡の研究にも
寄附をしたのだった。



上山様…
お痛みになりますか？



すまない…
少し痛むだけだ
問題ない



私も
老いぼれたものだな

なにを
おっしゃるの

あーいかに

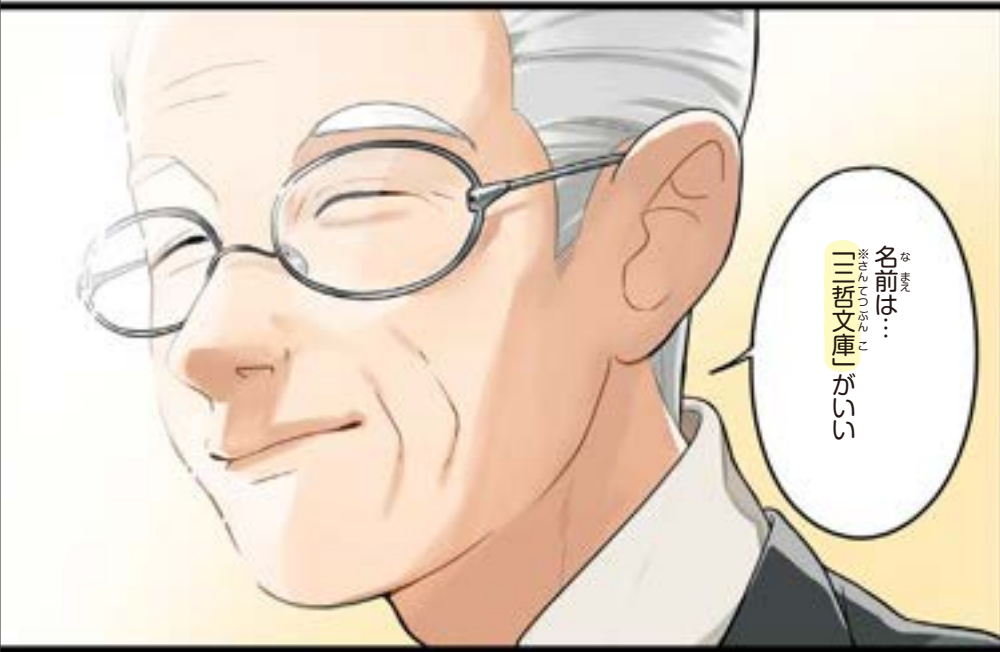
いかにいかに



私を支えてくれた
防府に感謝の印として
図書館を建てよう
と考えているのだよ



生きていくうちに
故郷の子どものために
何かを残したくてな



名前は…
「三哲文庫」がいい



逆境を乗り越えた
3人を後世に
引き継いでいく
場所を作りたい



そしてついに
1941年(昭和16年)3月、
満之進の郷土に、防府図書館の前身である
「三哲文庫」が開館した。
そこには陳澄波の絵画(東台湾臨海道路)も
寄贈された。

1938年(昭和13年)7月30日
上山満之進は念願の図書館設立を待たずして、
その生涯を閉じる。

その後、
満之進の遺志を継いだ遺族は、
物価高の影響で不足した資金に
充てるため、家を売却した。

協力

- 上山満之進に学ぶ会
 - 台湾在住文筆家 すみき 栖来ひかり
-

防府南ロータリークラブ 55 周年記念事業

[漫画トップページへ戻る](#)